

ドレミファ器楽

フル・スコア

SK-70
空想 KISS
C-C-B・歌

筒美京平 作曲
山下国俊 編曲

無数のグループバンドの人気レースの中から、完全に抜け出した感じのC-C-B。トレードマークのカラーヘヤーも、すっかり板についた感じになってきた。現代のヤングの気質の一つはコミック性。その感じを、旨く音楽で表現しているのが、彼らの人気の秘密。この曲も歌詞の面白さ、メロディーの優秀性など、彼らの特長が存分に出ている。その上、演奏ものとしてピッタリの曲作りになっている為、器楽合奏としてタップリと楽しめる一曲となっている。

ポピュラー音楽や歌謡曲を演奏する時、最も重要なのはリズムですが、この曲では木琴の役割りがかなり大切です。全体に互って、リズム感を常に保続していなければなりません。太鼓群やピアノとの一致協力を望みます。①から鍵盤ハーモニカがメロディーを受け持ちますが、ソロにしても構いません。②からのアコーディオンはバランスが肝要です。しっかり合わせて下さい。③からはボンゴが目立つ所。オクせず叩いて下さい。⊕Codaからは、ひたすらニギヤカナ演奏を目指して下さい。そしてラストは、大Tuttiのあと、鉄琴とピアノが余韻を響かせます。

アコーディオン、鍵盤ハーモニカ、及び木琴、鉄琴に於て和音が書かれてある箇所は、和音弾きをせず、各々が一つずつ音を弾き、和音をつくって下さい。

Ⓢ ミュージックエイト

(♩=144)

フルート
(無くても演奏可能)

mp

ソプラノ
リコーダー

mf

鍵盤
ハーモニカ

mf

ソプラノ
アコーディオン

mp

アルト
アコーディオン

mp

テナー
アコーディオン
(オクターブ上に記譜)

mp

バス
アコーディオン

mf

木
琴

mf

鉄

mf

mf

mf

空想 KISS

鍵盤ハーモニカ

C-C-B・歌

筒美京平 作
山下国俊 作

(♩=144)

The musical score is written for keyboard harmonica and voice. It begins in C major with a common time signature. The tempo is marked as quarter note = 144. The score consists of several staves. The first staff shows the beginning of the piece with a *mf* dynamic. The second staff includes a first ending marked with a circled 'A'. The third staff continues the melody. The fourth staff shows a measure with a fermata. The fifth staff has a second ending marked with a circled 'P'. The sixth staff features a *f* dynamic and a circled 'C'. The seventh staff includes a Coda section marked with a circled 'C' and a Coda symbol. The eighth staff has a *D.S.* (Da Capo) instruction. The final staff includes first and second endings marked with '1' and '2' respectively.